

平成三十年度版

消防年報

平成30年度版

# 消防年報



## 霧島市消防局

鹿児島県霧島市国分中央三丁目41-5  
〒899-4332 TEL (0995) 64 - 0119  
FAX (0995) 64 - 0845

霧島市消防局



## 霧島市消防局

## 全国統一防火標語一覧

昭和44年度	今捨てたタバコの温度が700度
昭和45年度	防火三百六十五日
昭和46年度	いま、燃えようとしている火がある
昭和47年度	慣れた火に新たな注意
昭和48年度	隣にも声かけあってよい防火
昭和49年度	生活の一部にしよう火の点検
昭和50年度	幸せを明日につなぐ火の始末
昭和51年度	火災は人災防ぐはあなた
昭和52年度	使う火を消すまで離すな目と心
昭和53年度	それぞれの持場で生かせ火の用心
昭和54年度	これくらいと思う油断を火が狙う
昭和55年度	あなたです！火事を出すのも防ぐのも
昭和56年度	毎日が防火デーですほくの家
昭和57年度	火の用心 心で用心 目で用心
昭和58年度	点検は防火のはじまりしめくくり
昭和59年度	“あとで”より“いま”が大切火の始末
昭和60年度	怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」
昭和61年度	防火の大役あなたが主役
昭和62年度	消えたかな！気になるあの火もう一度
昭和63年度	その火 その時 すぐ始末
平成元年度	おとなりにあげる安心火の始末
平成2年度	まず消そう 火への鈍感 無関心
平成3年度	毎日が 火の元警報 発令中
平成4年度	点検を重ねて築く“火災ゼロ”
平成5年度	防火の輪 つなげて広げて なくす火事
平成6年度	安心の 暮らしの中心 火の用心
平成7年度	災害に 備えて日頃の 火の用心
平成8年度	便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
平成9年度	つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
平成10年度	気をつけて はじめはすべて ちいさな火
平成11年度	あぶないよ ひとりぼっちにした その火
平成12年度	火をつけた あなたの責任 最後まで
平成13年度	たしかめて 火を消してから 次のこと
平成14年度	消す心 置いてください 火のそばに
平成15年度	その油断 火から炎へ 災いへ
平成16年度	火は消した？ いつも心に きいてみて
平成17年度	あなたです 火のあるくらしの 見はり役
平成18年度	消さないで あなたの心の 注意の火
平成19年度	火は見てる あなたが離れる その時を
平成20年度	火のしまつ 君がしなくて 誰がする
平成21年度	消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子
平成22年度	「消したかな」 あなたを守る 合言葉
平成23年度	消したはず 決めつけしないで もう一度
平成24年度	消すまでは 出ない行かない 離れない
平成25年度	消すまでは 心の警報 ONのまま
平成26年度	もういいかい 火を消すまでは まあだだよ
平成27年度	無防備な 心に火災が かくれんぼ
平成28年度	消しましょう その火その時 その場所で
平成29年度	火の用心 ことばを形に 習慣に
平成30年度	忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認

平成31年度 ひとつずつ いいね！で確認 火の用心

### 表紙の説明【JR肥薩線嘉例川駅駅舎】

鹿児島県の鉄道は、明治34年(1901)に鹿児島～国分(現隼人)駅間で開通し、2年後の明治36年(1903)に国分(現隼人)～吉松間が開通しました。

これに伴い、嘉例川駅が開設され、明治36年1月15日に開業しました。

明治42年(1909)には吉松～人吉間が開通し、昭和2年(1927)、隼人から人吉を結ぶ線は、「鹿児島線」から「肥薩線」へ名称を変更しました。

交通網の発達、自動車の普及など、時代の流れにより、昭和59年に無人駅となります。

平成15年、旧隼人町が駅舎を購入し、翌年には特急「はやとの風」の運行が始まりました。

開業100年を超えた駅舎は、当時の造りを色濃く残す歴史ある大変貴重な建物です。

・平成18年3月2日登録(国の登録有形文化財)